

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	神戸市都市空間向上計画について
調査期間	平成30年10月2日（火曜）～10月15日（月曜）
設問数	全11問（分岐設問除く）
対象モニター数	5,617名
回答モニター数	3,294名（58.6%）

【調査結果概要】

全国と同様に、神戸市でも、人口減少・高齢化が進展しつつあります。そこで、概ね50年先を見据え、どのような方向で人口減少に対応したコンパクトなまちづくりを進めていくのかをお示しするため「神戸市都市空間向上計画」の策定に取り組んでいます。

このたび、今後の取り組み方法や施策を考えていく上での参考とさせていただくため、ネットモニターの皆さまに、人口減少に対する意識などのご意見をお伺いしました。

<人口減少・高齢化社会について>

神戸市でも人口減少が始まっていることを知っている方は約6割いることが分かりました。

また、約3割の方が人口減少を実感することがあり、約6割の方が人口減少の実感が無いことが分かりました。なかでも、「地域が高齢化しており、若者や子供が少なくなっている」「空き家・空き地が増えている」ことから、人口減少による影響を感じている方が多くいました。

このほか、将来、人口が減少していくことについて不安を感じる方が約8割おり、「社会保障費の負担」「年金」「医療」について不安を感じる方が多くいることが分かりました。

<神戸の今後のまちづくりについて>

理想とする暮らし方は「鉄道駅から近く、多くの施設や機能が整っていて便利な暮らし」が最も多く、次に「鉄道駅から少し離れているが、住環境が整っていて広い庭のあるゆったりした暮らし」でした。選択肢にはありませんでしたが「鉄道駅に近く、自然にも触れあえる暮らし」を理想としている方も多くいました。

また、「新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建替えや空き家を活用すべき」と考える方が7割以上おり、また、自由意見でも空き家の活用について多くのご意見をいただきました。自由意見でもあったように、行政だけではなく地域の皆様や民間と一緒にあって取り組んでいく必要があると考えています。

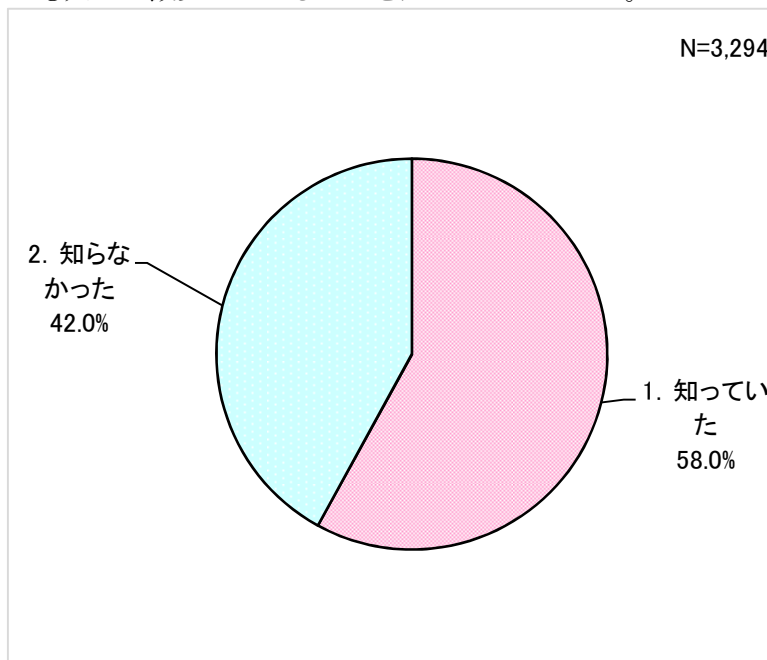
今回の調査結果を参考に、『50年先も心地よく健やかに住み続けられるまち』の実現に向けて、取り組みを進めていきます。

<人口減少・高齢化社会について>

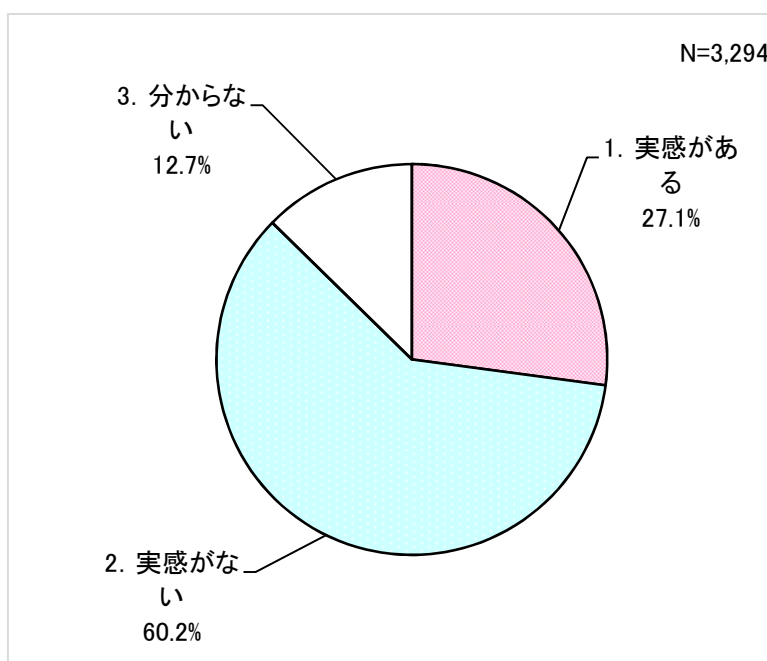
問1

神戸市では、2011年の約154万4千人から2017年には約153万2千人となり、約1万2千人の人口が減少しています。また、2060年には約110万人（約40万人の減少）となることが推計されています。

このように、神戸市でも人口が減少していることを知っていましたか。



問2 日常生活で、人口減少を実感することはありますか。

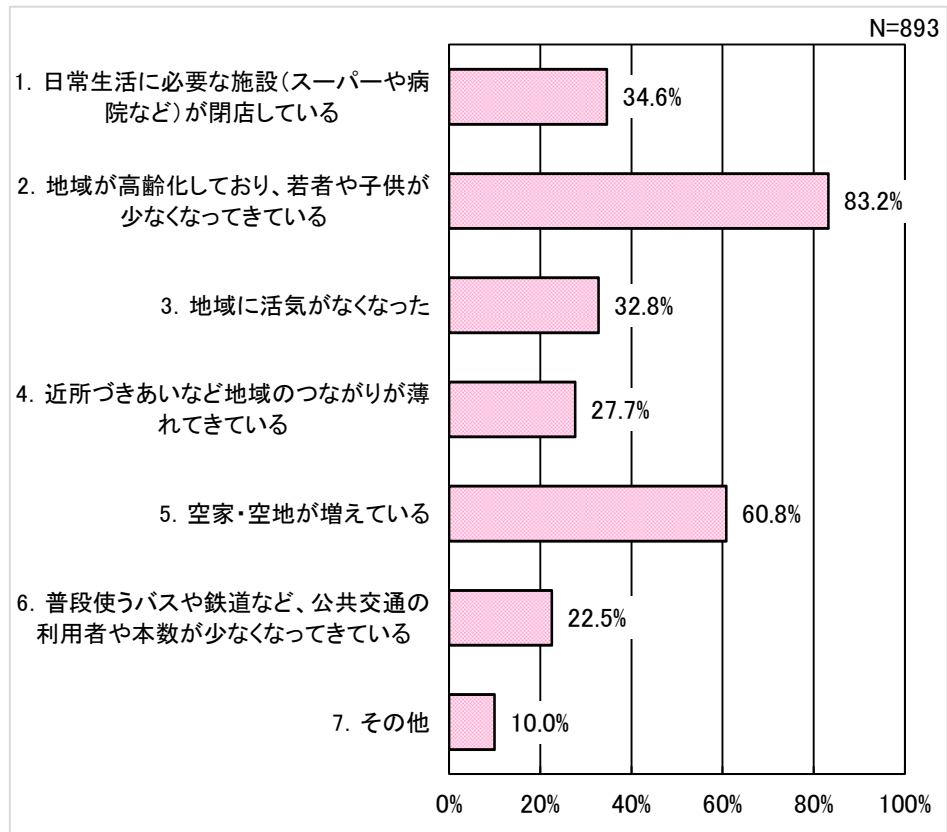


< 日常生活で、人口減少を実感する方 >

問 2 - 1

日常生活で、人口減少による影響を感じる出来事はどのようなことですか。

(該当するものすべて)



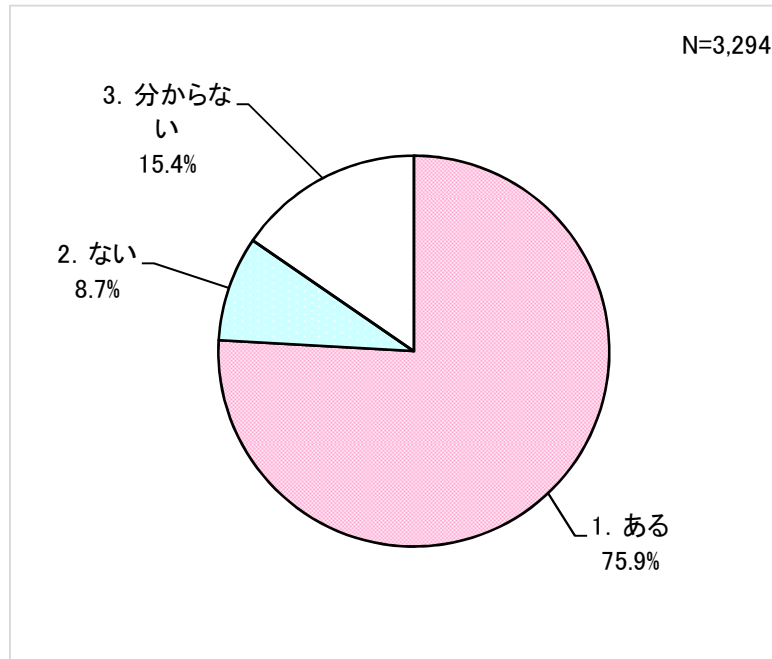
「7. その他」

- ・学校のクラス数・生徒数が減っている
- ・商店街などまちなかのにぎわいが少なくなった
- ・公園で子供が遊ぶ姿を見なくなった など

問3

人口減少社会を迎えることにより、社会保障費が増大するといわれています。また、税収の減少による、行政サービスの低下も見込まれます。

将来人口が減少していくことについて、不安を感じることはありますか。

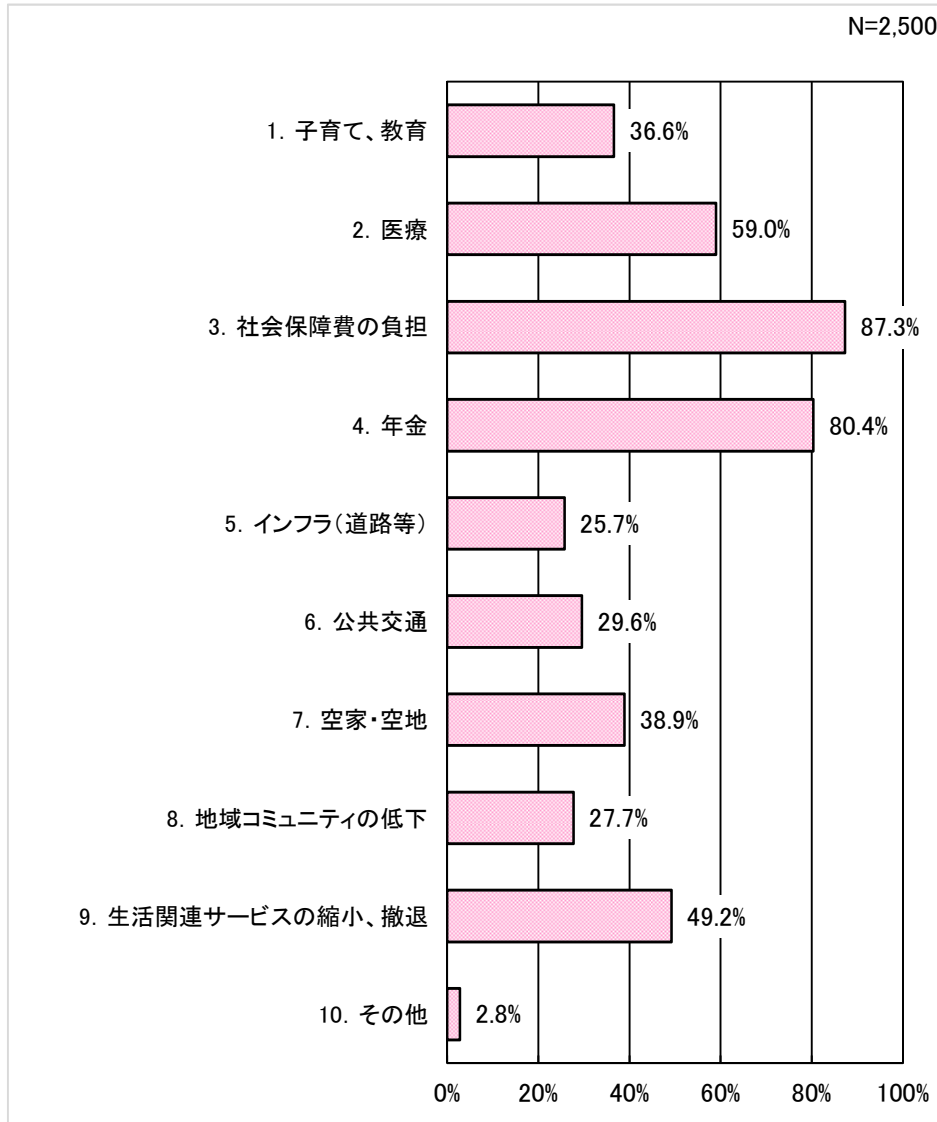


<将来人口が減少していくことについて、不安を感じることもある方>

問3-1

将来人口が減少していくことについて不安を感じるのはどのような点ですか。

(該当するものすべて)



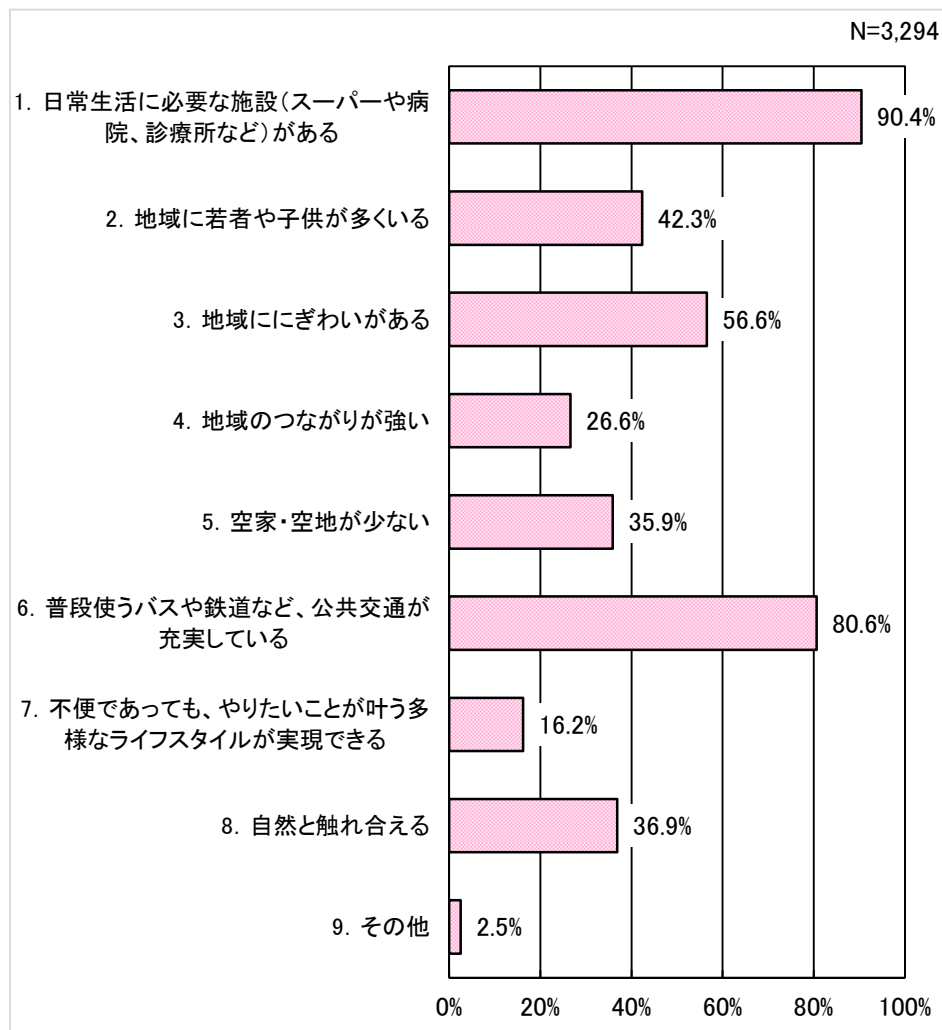
「10. その他」

- ・経済が停滞・衰退する
- ・子ども世代の負担が増える
- ・治安・環境が悪くなる
- ・活気がなくなる など

<神戸の今後のまちづくりについて>

神戸市は、『50年先も心地よく健やかに住み続けられるまち』の実現に向けて、人口が減少していく中でも、「人口減少に対応した持続可能な都市空間」、「神戸のもつ『多様性』を活かした都市空間」をめざし、取り組みを進めていくことを考えています。

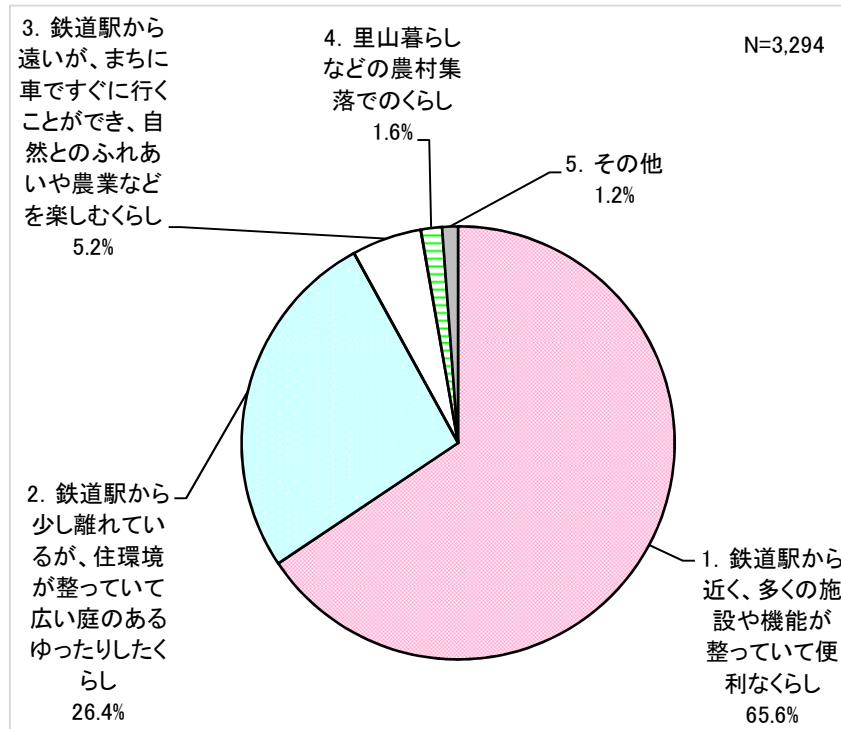
問4 あなたの住みたいまちはどのようなまちですか。(該当するものすべて)



「9. その他」

- ・治安が良い、災害がないなど安全・安心なまち
 - ・子育てしやすいまち
 - ・ゆとりのあるまち
 - ・働く場があるまち
 - ・やりたいことが実現できるまち
- など

問5 下記の暮らし方のうち、あなたの理想の暮らし方に近いものを選択してください。



「5. その他」

- ・ 鉄道駅に近く、自然にも触れあえるくらし
- ・ 鉄道駅から離れていても、バスや施設が充実しているくらし
- ・ 年齢によって様々 など

問6

神戸市は、人口が減少していく中でも、安全・安心・快適で活力と魅力があり、若者をはじめとする多くの人に将来にわたって選ばれる質の高いまちをめざしています。あなたの思う、『質の高いまち』とは、どのようなまちですか、自由にご記入ください。

- ・ 地域コミュニティが充実しているまち
- ・ 老若男女どの世代も快適に生活できるまち
- ・ 山や海など自然豊かな魅力があり、商業施設や教育、医療機関が充実しているまち
- ・ 治安が良く、安心して暮らせるまち

全 2949 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

問7

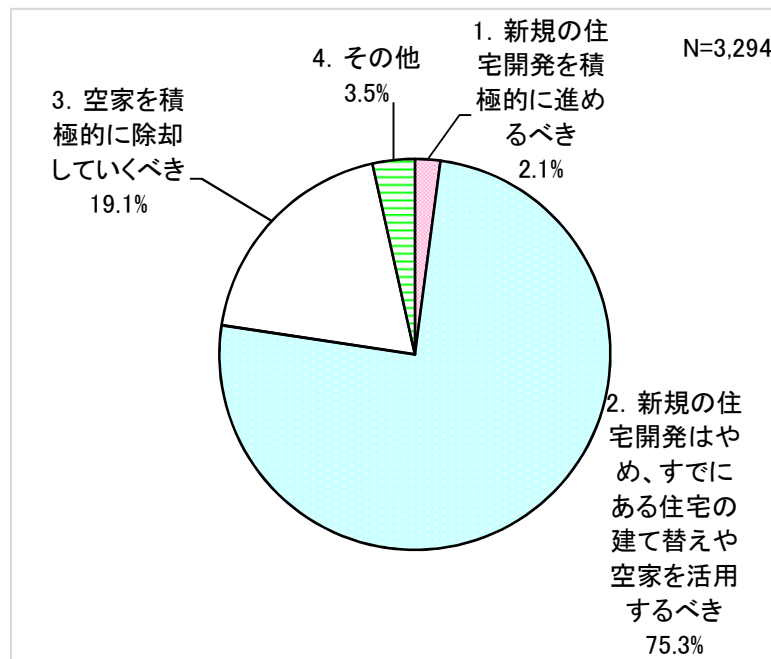
神戸市では、地域の魅力・資源を有効活用し、さらに磨きをかけ、多様なライフスタイルを実現できるまちをめざしています。多様なライフスタイルとは、例えば「平日は都心、休日は農村で過ごすなどの二拠点の暮らし」「郊外で暮らし、居住地の近くで働くなどの職住近接の暮らし」などです。あなたの理想のライフスタイルは、どのようなものですか。自由にご記入ください。

- ・平日は都心、休日は自然のあるところでの暮らし
- ・郊外でも仕事や子育てができ、必要に応じて都会にも足を運べる暮らし
- ・神戸は海山が近くにあるので、休みの日は、自然に触れ合う暮らし
- ・職住近接の暮らし
- ・車が無くても困らない暮らし
- ・自然も感じられる都会暮らし

全 2903 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

問8

全国的にも人口が減少している中、山を切り開くなどの新規の住宅開発が進んでいます。人口が減少しているにもかかわらず住宅の量が増えることにより各地で空家が増え、地域の荒廃が進む恐れがあります。このような状況を踏まえ、人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性として、あなたのお考えに近いものを選択してください。



「4. その他」

- ・新規の住宅開発も空家のリノベーションも進めるべき
- ・空き家を除却し、新しい住宅をたてる
- ・空き家は解体して、防災面を向上させる など

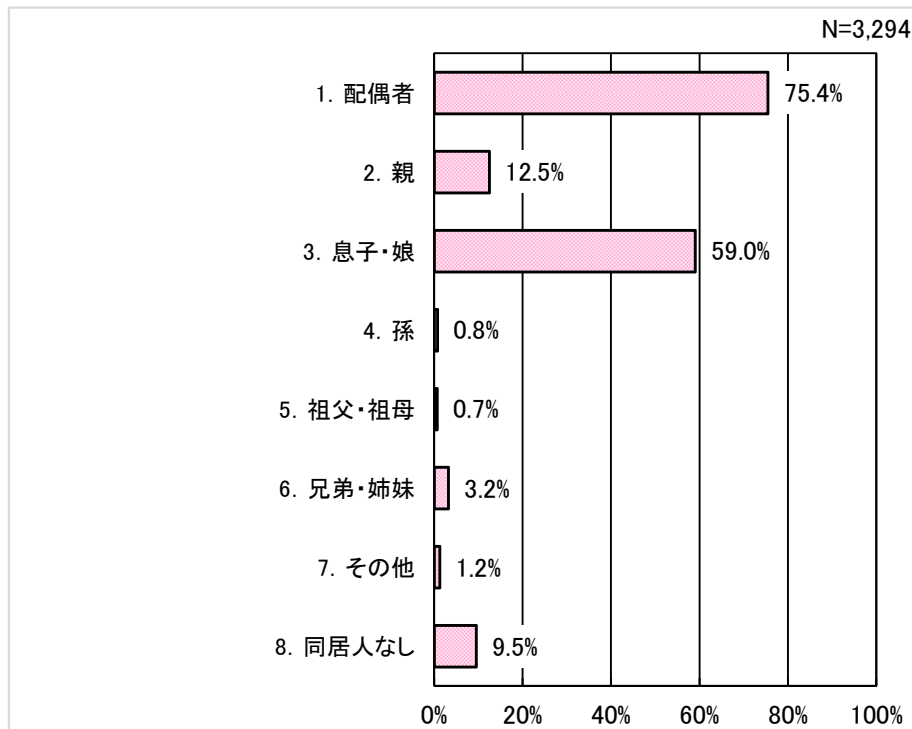
問9

都市空間向上計画について、ご意見やご感想、ご提案などございましたら、ご入力ください。

- ・もう少し、土地家屋を手放しやすくなってほしい。
- ・持ち主の分からない土地は早々に公共の財産にすべき。
- ・空家があるのであれば、若い世代、子育て世代にもっと提供して欲しい。
- ・空家を住宅にせずとも、時間貸し出来るようなコミュニティセンターのようなものがあれば楽しいかなと思う。
- ・NPO 法人などを活用することで、活気のある神戸市が発展すると思う。
- ・田舎暮らしや空き家のリノベなど、魅力あるモデルケースや成功例をたくさん知りたい。
- ・今あるものを有効に活用できたら。
- ・神戸独特の地形（海、山）を活かしたまちづくり。
- ・緑をたくさん取り入れてもらいたい。
- ・里山を大事にする。
- ・若い人たちが住みたいと思う都市を目指してほしい。
- ・市が積極的に関わるより民間に任せた方が良いかなと思う。
- ・人口減少の結果について明確な意識を持っている人は少数派だと思う。少数派では動力源にはならないので、まず多数派になる努力が必要。
- ・みんなが憩える公園を作ったり、コミュニティの場を作り人と人の交わりができるようにする。
- ・人口減少は避けられないので、大規模集合住宅の乱立は避けるべき。

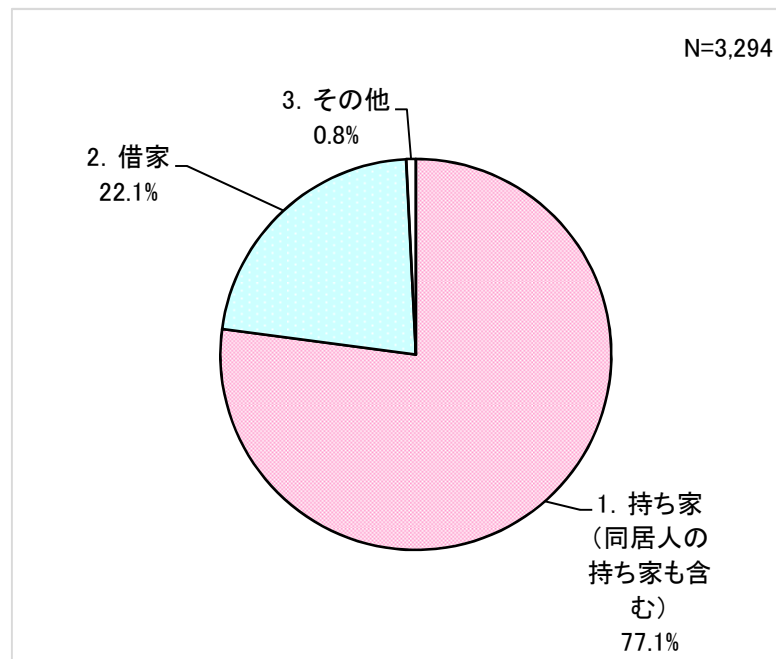
全 982 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

問 10 あなたの同居している家族構成についてお伺いします。(該当するものすべて)

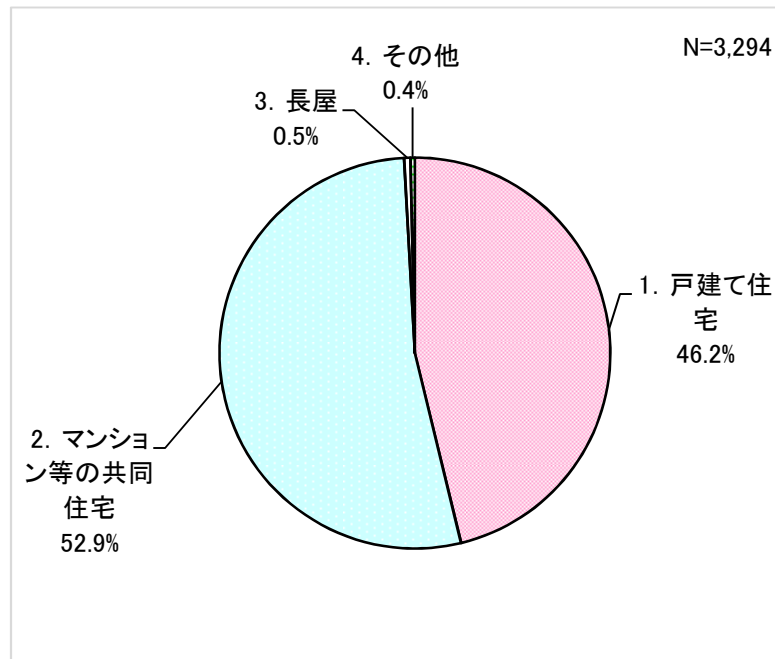


問 11 あなたのお住まいについてお伺いします。

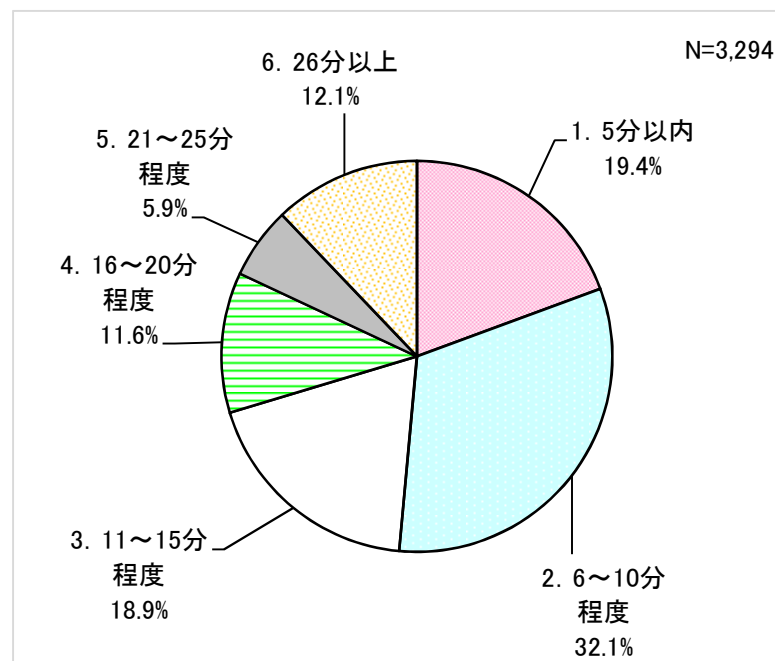
(1) 所有形態



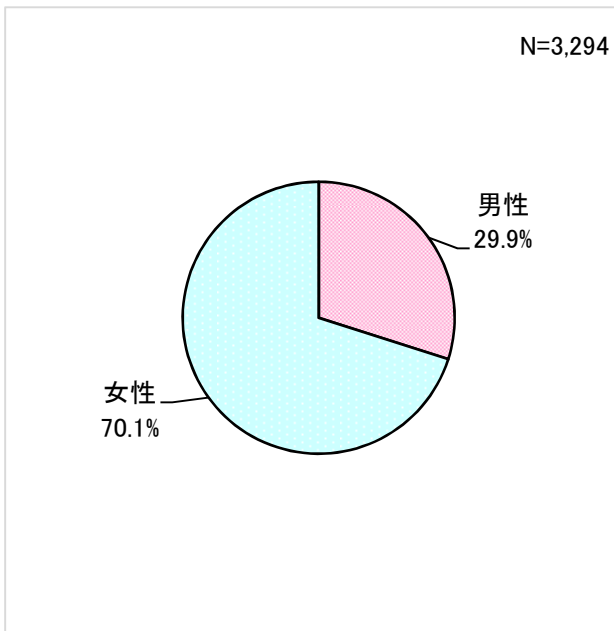
(2) 住宅の種類



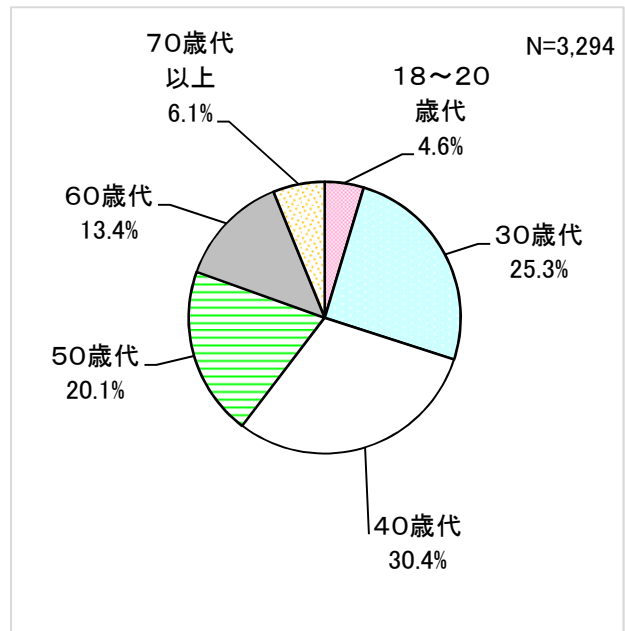
(3) 自宅からの鉄道駅まで徒歩でかかる時間



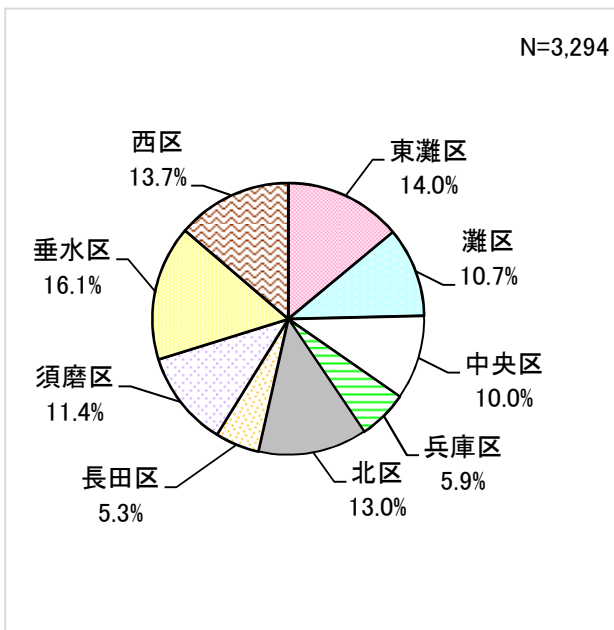
【性別】



【年代】



【居住区】



【職業】

